

令和7年11月月例・12月定例記者会見

[01 12月議会案件]

(資料) https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000039/39554/20251120_01.pdf

市長 【別添資料に基づき、市長から説明】

【質疑応答】

記者 生駒市スポーツ推進審議会条例の一部を改正する条例(議案第77号)は、部活動の地域移行と関係があるのですか。

市長 直接の関係はありません。

記者 生駒市生涯学習施設の指定管理者の指定(議案第87号)では、いこま学びの輪パートナーズが指定管理者に指定されていますが、今回初めてですか。また、現在のよしもと・南海共同事業体は、応募されたのですか。

市長・担当課 いこま学びの輪パートナーズの指定は、新規です。公募型プロポーザル方式により事業者を選定しました。指定管理者候補者には、生涯学習施設は市民の学びの場だけでなく、そこで学んだことを地域で生かしていただき、コミュニティの活性化に貢献していただけるような取組等もご提案いただくようにお願いしていました。今回、3社から応募があり、いこま学びの輪パートナーズが選考委員会で最も高い評価を得たということです。公表は次点候補者まであり、3社目以降の会社名等はお答えしかねます。

記者 9月議会で削られた地域コミュニティ事業の予算が、今回の補正予算に計上されていませんが、断念されたのですか。

市長・副市長 全国的にも最重要課題の一つと考えており、断念することはありませんが、議会のご指摘のとおり、進め方や内容を精査する必要があると思っています。当初は令和7年度にどういうふうに取組んでいくかを精査し、8、9年度で実施していく予定でしたが、3年間でどういう事業をしてどれだけお金がかかり、成果が見込まれるかをあらかじめ示す必要があるという指摘を受けて、そうしたことを整理して12月議会に提案したいと考えていましたが、この期間ではまと切れなかったということです。また、入札手続きなどを考慮すると本年度内で執行できることが限られていることから令和8年度当初予算で提案したいと考えています。

記者 来年度からしっかりやりたいということですか。

市長 はい。地域コミュニティについての根源的なプロジェクトですのでしっかりやっていきたいと考えています。

記者 物価高騰の影響により給食材料経費に不足が生じる見込みのため行う補正をこの時期にされるのは、当初の予想以上に食材が高騰しているということですか。

市長 特にお米に関しては、公益財団法人奈良県学校給食会から調達しています。価格がこのタイミングで上がりましたので計上しました。

【02 事業伴走プログラム「いこみなチャレンジ」ガバメントクラウドファンディングを実施】

(資料) https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000039/39554/20251120_02.pdf

市長 【別添資料に基づき、市長から説明】

【質疑応答】

記者 趣旨に賛同した方が1万円を寄附した場合、どういうお金の内訳になるのですか。

担当課 市に1万円の寄附をされると、10数%が株式会社トラストバンクの手数料、さらに必要経費（送料）などを除き、本人（各プロジェクトのプレーヤー）にはおおよそ半分程度が入金されるというふうな設計を考えています。いったん全額がふるさと納税基金に積み立て、10数%の手数料とその他の経費を引いた金額を、市から歳出（市の補助金）として本人に交付をする予定です。

記者 3つのプロジェクトの開業時期は決まっていますか。

担当課 一番早く開業する見込みがあるのが、2番目のスパイスカレーのお店「SPICE CURRY 寶山（HOZAN）」です。現状では今年度中、3月末（※令和7年12月現在、夏ごろの予定に変わりました）までに開業予定です。残り2つは、来年度以降に設計、工事、備品購入等を経て開業される計画です。

記者 いずれも市内事業者さんですか。

市長 「IKOMA ART BASE」と「SPICE CURRY 寶山（HOZAN）」が市内の方で、「あるくあるつく」は奈良市の方です。

【03 小・中学校で有機農産物と地場産物を活用した学校給食を体験】

(資料) https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000039/39554/20251120_03_01.pdf

市長 【別添資料に基づき、市長から説明】

【質疑応答】なし

(その他の質問)

なし

(了)